

法学部法律学科

学位（教育）プログラム名：法律学及び政治学（法学）

【知識・理解】

- A-1 法律学および政治学の基礎知識を身につけ、現代社会において生起する問題について理解し、説明することができる。
- A-2 法律学の専門的知識および法的思考力（リーガルマインド）を身につけ、日常生活、公共的活動、企業活動、国際関係において生起する問題について理解し、説明することができる。
- A-3 政治学および政策に関する専門的知識ならびに政策的思考力を身につけ、政治・経済や地域社会において生起する問題について理解し、説明することができる。
- A-4 法および政治の歴史的・社会的・思想的背景を理解し、説明することができる。
- A-5 法律学および政治学に密接に関連する隣接分野についての基本的な知識と理解力を持っている。

【技能】

- B-1 法律学および政治学の基礎知識にもとづき、現代社会の諸問題について自己の意見を述べ、かつ、文章で表現することができる。
- B-2 法律学の専門的知識を活用し、日常生活、公共的活動、企業活動、国際関係における法的問題を把握し、その解決のあり方を提示することができる。
- B-3 政治学および政策に関する専門的知識を活用し、政治・経済および地域社会の問題を把握し、その解決のあり方を提示することができる。
- B-4 法および政治の歴史的・社会的・思想的背景をふまえ、適正な法と政治のあり方を提示することができる。

【態度・志向性】

- C-1 法律学および政治学の観点から、現代社会の諸問題を積極的に解決しようとする姿勢を持っている。
- C-2 法律学および政治学の知識を活かし、公共分野や地域社会に貢献しようとする姿勢を持っている。
- C-3 外国の法制度や政治に関心を有し、グローバル化する世界の状況に積極的に対応しようとする姿勢を持っている。

【共通教育】

共通教育のDPに関しては別に定める。

共通教育に関するDPをもって学位（教育）プログラムDPを構成する。